



令和2年8月18日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
消防課	企画係	上野	内線2472 直通 058-272-1122 FAX 058-278-2549

熱中症(疑いを含む)による救急搬送人員数等の状況について(速報値)

岐阜県内における本日0:00~16:00までの間の熱中症(疑いを含む)による救急搬送状況の速報は下記のとおりです。

なお、救急搬送の状況は、最新のデータを使用していますが、あくまでも速報値であるため、後日修正することもありますのでご了承ください。

また、これまでの搬送件数については、岐阜県ホームページをご覧ください。

記

1 本日の搬送者数

消防本部名	搬送人員 (人)	年齢区分(人)						傷病程度(人)					
		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計
岐阜市消防本部	11	0	0	0	4	7	11	0	0	3	8	0	11
大垣消防組合消防本部	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	2	0	2
可茂消防事務組合消防本部	4	0	0	1	1	2	4	0	0	3	1	0	4
各務原市消防本部	3	0	0	0	1	2	3	0	0	2	1	0	3
多治見市消防本部	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
土岐市消防本部	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1
羽島市消防本部	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
恵那市消防本部	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1
不破消防組合消防本部	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1
海津市消防本部	2	0	0	0	2	0	2	0	0	1	1	0	2
計	27	0	0	1	11	15	27	0	0	11	16	0	27

本年度累計数	670	0	5	53	196	416	670	1	12	329	328	0	670
--------	-----	---	---	----	-----	-----	-----	---	----	-----	-----	---	-----

(調査開始日(6月1日)から本日16:00までの累計数)

2 中等症以上の傷病者の状況

傷病程度	性別	年齢	状態	発生市町村	発生時間、現場の状況等
中等症	男性	67	めまい こむら返り	岐阜市	12時2分入電。 本日8時から公園の水まきをしていたところ、めまい及びふらつきで動けなくなったため、同僚が救急要請したもの。
中等症	男性	74	主訴無し	岐阜市	11時56分入電。 本日9時半頃から発熱が見られ動くことができなため、訪問したケアマネジャーが救急要請したもの。
中等症	男性	40	脱力感 こむら返り	岐阜市	12時28分入電。 本日11時から屋外で作業しており、11時半頃に倒れて動けなくなったため、自ら救急要請したもの。
中等症	女性	76	1週間前から続く発熱	可児市	12時49分入電。 1週間前から熱があり、自宅で様子をみていたが、下がらないため家族が救急要請したもの。

中等症	女性	13	ぐったりしていて、会話ができない状態	坂祝町	7時57分入電。 本日7時50分頃に通学路を歩いていたが、ぐったりとしたため、学校教諭が救急要請したものの。
中等症	男性	86	吐き気・全身のだるさ	川辺町	7時36分入電。 自宅寝室で吐き気を発症。併せて、全身のだるさがあり、動けないため家族が救急要請したものの。
中等症	女性	94	意識がはっきりしない	各務原市	5時44分入電。 起きたところ意識がはっきりしないため、家族が救急要請したものの。
中等症	女性	87	食事がとれず歩行困難 だるさ	各務原市	15時10分入電。 食事がとれず、歩行困難なため、家族が救急要請したものの。
中等症	男性	21	意識あり、頭痛 歩行可能	恵那市	12時30分入電。 本日8時過ぎから草刈りを実施。終了後、頭痛を発症したため、同僚が救急要請したものの。
中等症	女性	69	意識あり 会話可能 歩行可能 発汗あり	垂井町	0時20分入電。 昨日16時頃より体調が悪くなり、0時に目覚めたが症状が改善しないため、家族が救急要請したものの。
中等症	男性	28	だるさ	海津市	14時48分入電。 本日8時から屋外にて荷積み作業をしており、14時半頃から全身けいれんを起こしたため、同僚が救急要請したものの。

3 関連報告事項

4 これまでの搬送件数

岐阜県ホームページ「県内における熱中症の救急搬送者数の状況」をご覧ください。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/shobo/shobo-kyukyu/11193/necchusho.html>

※岐阜県HP上で、「熱中症」と検索してもご覧いただけます。



★熱中症にかからないための注意点

- ・熱中症を予防するには、暑さを避け、こまめに水分を補給し、急に暑くなる日には注意することなどが必要です。
- ・特に、高齢者は温度に対する皮膚の感情性が低下し、暑さを自覚できにくくなるため、屋内においても熱中症になることがありますので注意が必要です。

(年齢区分について)

新生児	生後28日未満
乳幼児	生後28日以上満7歳未満
少年	満7歳以上満18歳未満
成人	満18歳以上満65歳未満
高齢者	満65歳以上

(傷病程度について)

死亡	初診時において死亡が確認されたもの
重症	3週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症	重症または軽症以外のもの
軽症	入院加療を必要としないもの
その他	医師の診断がないもの及び傷病の程度が判明しないものなど

(留意事項)

- ・搬送状況は、各消防本部が熱中症(疑いを含む)と判断したものを県が取りまとめたものです。
- ・県及び消防本部では、医療機関へ搬送した後の傷病者の状態等の個人情報、本集計の対象外であるため収集していません。